

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 10 月 30 日

佐賀県知事 殿

提出者

住 所 愛知県長久手市蟹原2201番地

氏 名 日東工業株式会社 取締役社長 黒野 透

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0561-62-3111 (大代)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日東工業株式会社唐津工場
事業場の所在地	佐賀県唐津市巖木町浪瀬1825番地2
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	29 電気機械器具製造業
② 事業の規模	7,505百万
③ 従業員数	156人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙3のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・粉体塗料使用促進で、溶剤塗装の使用が削減される。 ・濃縮度の向上。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・効率化推進及び設備改善で濃縮度を上げ、委託処理量を抑制する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・当社環境社内規定に準じて向上での分別基準（環境ISO関連文書作業要領書等）により廃棄物の分別を実施中である。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・当社環境推進課、環境（ゼロ・エミ）部会、塗装技術研究会での情報や活動を展開して進めて行く。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・特に無し。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・特に無し。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） ・効率化推進及び設備改善で濃縮度を上げる。			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） ・毎日の排出量の計測を行い、更なる効率化推進及び設備改善・定期保全にて濃縮度を上げる。			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・特に無し。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・特に無し。		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	別紙1のとおり
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・委託業者立入調査実施やインターネットで情報収集を行っている。 ・当社塗装技術研究会で、塗装全般の技術向上を図ると共に、情報収集等も行っている。		

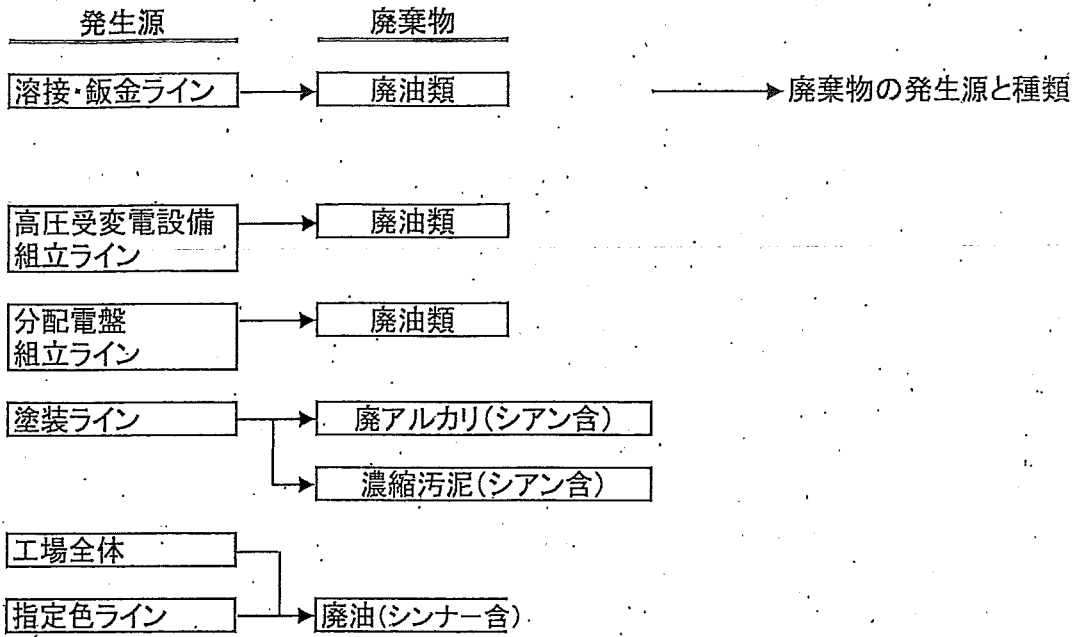
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
<p>・当社環境施設室、環境（ゼロ・エミ）部会、塗装技術研究会での情報や活動を展開して進めて行く。</p>		
【前年度（令和 元年度）実績】		
電子情報処理組織の使用に関する事項	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
【前年度(令和元年度)実績】										
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥(凝縮)	廃油(シンナー)						
	排出量	1221.59 t	0.000 t	0.800 t	t	t	t	t	t	t
【目標】										
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥(凝縮)	廃油(シンナー)						
	排出量	1215.48 t	1.350 t	0.790 t	t	t	t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項										
【前年度(令和元年度)実績】										
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥(凝縮)	廃油(シンナー)						
	再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
【目標】										
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥(凝縮)	廃油(シンナー)						
	再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t

【前年度(令和元年度)実績】										
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥(凝縮)	廃油(シンナー)						
	中間処理を行った特別管理産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	1217.32 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
【目標】										
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥(凝縮)	廃油(シンナー)						
	中間処理を行った特別管理産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	1211.23 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t

廃棄物処理フロー



処理・処分

